

網羅的転写開始点解析による がん研究の最前線

2016.9.13(※)
理化学研究所横浜キャンパス

公開シンポジウム
参加費無料

本シンポジウムでは、
転写開始点を網羅的に解析する
CAGE法 (Cap Analysis of Gene Expression)
を使ったがん研究の最前線について紹介します。
がんの原因解明、治療方法の研究などに
日々取り組んでいらっしゃる
医学・薬学の研究者、製薬会社の研究者等
多くの方々のご来場をお待ちしています。

会 場 | 理化学研究所 横浜キャンパス

開催時間 | 午後1時から午後6時まで

プログラムの詳細やお申し込み、会場へのアクセスはこちらのURLをご覧ください。

<http://www.clst.riken.jp/ja/topics/event/160913seminar/>



お問い合わせはシンポジウム担当まで
神奈川県横浜市鶴見区末広町1-7-22
Tel: 045-503-9237
E-mail: LSA-support@riken.jp



主催・理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター 機能性ゲノム解析部門